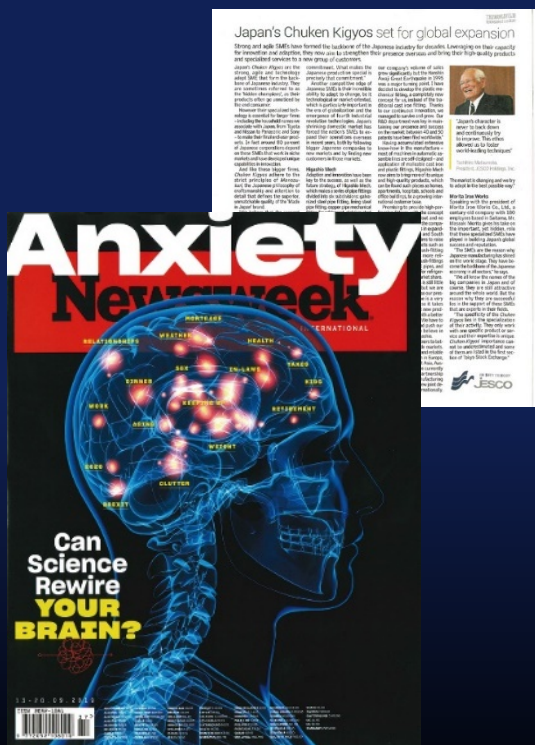


2019年10月
米国週刊誌「Newsweek」掲載
「日本の中堅企業よ世界へ羽ばたこう」



ノイバイ国際空港



アセントコンドミニアムズ



2018年4月 ベトナム国建設省副大臣表彰
「2018年度 高品質工事賞」受賞



2018年4月 国土交通大臣表彰
「第1回 JAPANコンストラクション国際賞」受賞



2019年8月期決算説明会資料 (2019年10月24日)

JESCOホールディングス株式会社 [1434・東2]

I 2019年8月期 連結決算概要

II 2020年8月期 業績計画概要

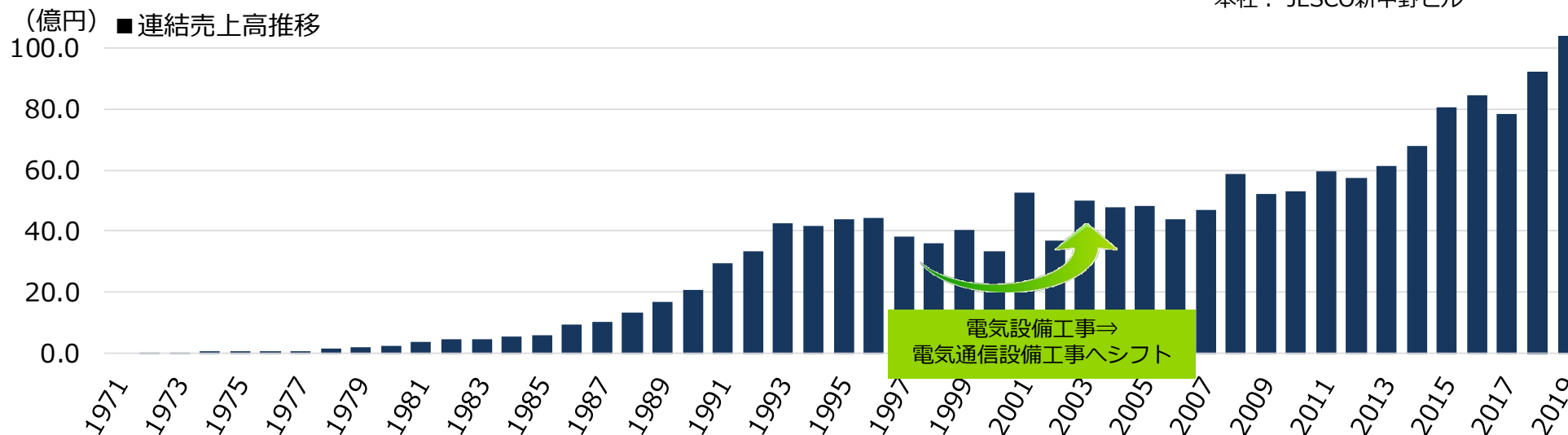
III 成長戦略&トピックス

◆ 創業49年の独立系、電気・通信・無線設備工事会社

会 社 名	JESCOホールディングス株式会社
所 在 地	東京都中野区中央四丁目3番4号 JESCO新中野ビル
事 業 内 容	電気設備、電気通信、無線通信工事の設計、施工、保守メンテナンス等
設 立	1970年8月21日
資 本 金	971百万円（2019年8月31日現在）
子 会 社	JESCO（株）（旧 JESCO CNS（株）） JESCO SUGAYA（株） JESCO ASIA JOINT STOCK COMPANY（JESCO ASIA） JESCO HOA BINH ENGINEERING JOINT STOCK COMPANY（JHE） JESCO CNS VIETNAM COMPANY LIMITED（CNS VIETNAM）
従 業 員 数	連結：622名（2019年8月31日現在）



本社：JESCO新中野ビル



◆ 日本とベトナムに拠点を持ち、アジアで電気・通信・無線設備工事を展開

1970年	東京都西東京市（旧保谷市）にジェスコ株式会社設立
1972年	東京電力第一福島原子力発電所格納容器L/T（リークテスト）業務に進出
1996年	防衛庁（市ヶ谷）向け通信工事を受注
1997年	マレーシアに合併会社、JESCO BINA MALAYSIAを設立（現：業務提携）
2001年	ベトナム ホーチミン市にJESCO SE VIETNAMを設立（現：JESCO ASIA JSC）
2004年	会社分割し、持株会社としてJESCOホールディングス株式会社と商号変更
2014年	ベトナムホーチミンのゼネコン最大手ホアビン建設の設備工事子会社を連結子会社化（現：JESCO HOA BINH ENGINEERING JSC (JHE)）
2015年	東京証券取引所市場第二部上場（コード：1434）
2017年	菅谷電気工事(株)を連結子会社化（現：JESCO SUGAYA(株)）
2017年	ベトナム ダナン市にJESCO ASIA JSC ダナン支店開設
2018年	ベトナム ハノイ市にJESCO CNS VIETNAM COMPANY LIMITED設立 国土交通大臣表彰「第1回JAPANコンストラクション国際賞」受賞 ベトナム国建設省副大臣表彰「2018年度高品質工事賞」受賞
2019年	ベトナム国建設省より「一級建設関係能力証明書」取得 JESCO HOA BINH ENGINEERING JSC

※赤字は海外展開を示しています。

— 経営理念 —

FOR SAFETY FOR SOCIETY

「技術を通して 安心して暮らしてゆける豊かな社会づくりに 貢献する」

— 事業領域 —

JESCOグループは「電気」「通信」「無線」設備に係わる

設計から建設、保守・メンテナンスまで手掛ける総合エンジニアリングカンパニー

電 気



工場・ビル
(高層コンドミニアム)



高速道路
(ETC)



空港



エネルギー



通信
(基地局)



無線
(防災)

通信・無線

現地調査

Feasibility Study

設計

Engineering

積算

Estimation

調達

Procurement

建設

Construction

保守・メンテナンス

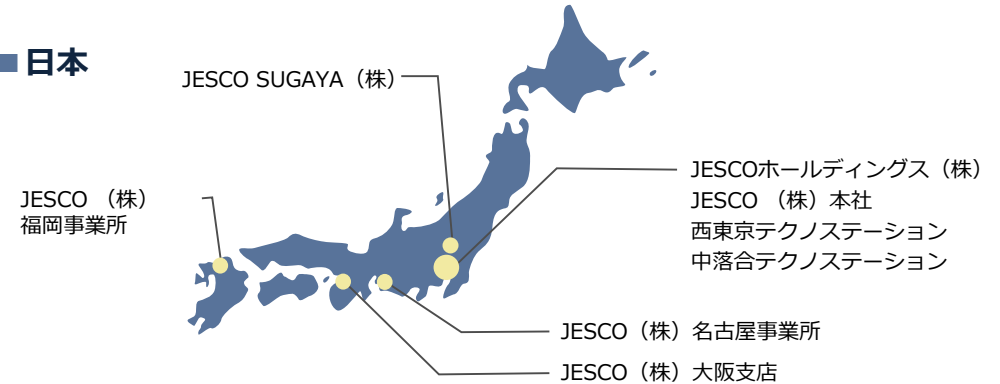
Maintenance

エンジニアリング領域におけるEPC（設計・調達・建設）プロセス

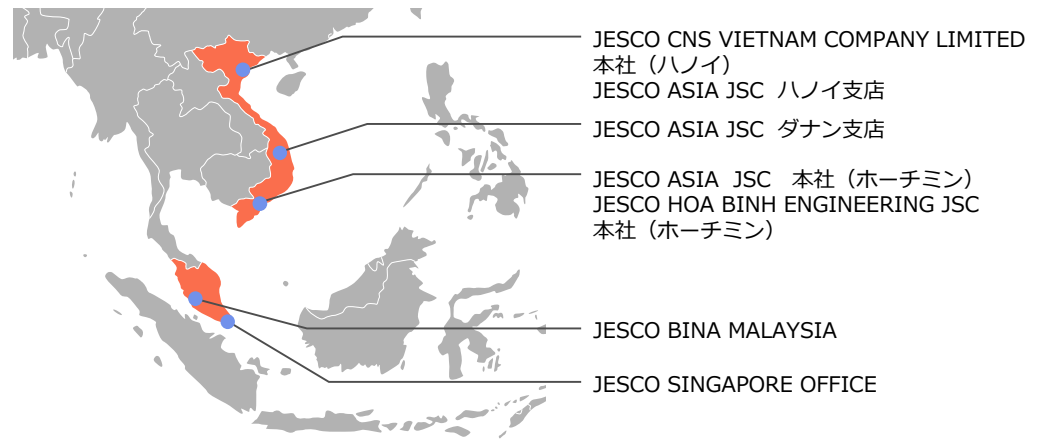
国内で培った高度な技術をアジアへ ベトナムを拠点にアジア全域のインフラ需要を支え、事業を拡大



■ 日本



■ アジア



■ 国内EPC事業

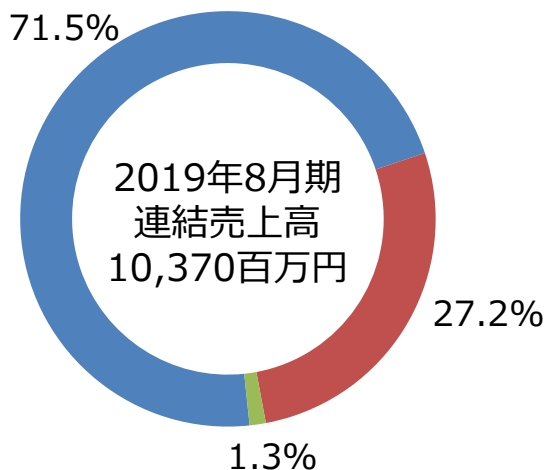
電気設備工事

アミューズメント施設・商業施設・
太陽光発電設備

通信・無線工事

ETC・防災行政無線・監視カメラ・
移動体通信・大型映像事業

- ・JESCO 株式会社(旧JESCO CNS株式会社)
- ・JESCO SUGAYA株式会社



■ アセアンEPC事業

設計・積算

電気・空調・給排水・通信・電気計装

工事

電気・空調・給排水・通信・電気計装

- ・JESCO ASIA JOINT STOCK COMPANY
- ・JESCO HOA BINH ENGINEERING JSC
- ・JESCO CNS VIETNAM COMPANY LIMITED

■ 不動産（CRE）事業

不動産保有・賃貸

都内の自社不動産を管理・運用

- ・JESCOホールディングス株式会社

I . 2019年8月期 連結決算概要

◆ 2019年8月期 実績

実績

売上高 : 103億70百万円

営業損失 : 88百万円

前期比

+12.1%

前期は営業利益
1億62百万円

- 国内EPC +10.0%、アセアンEPC +22.1%と、共に増収となりました。
- 国内EPCにおける外注労務費高騰等による影響、アセアンEPCにおける競争激化に伴う受注粗利の低下、材料コストの上昇の影響等により、営業利益は大きく悪化しました。

連結決算概要（通期）

(百万円)	2018年8月期 実績	2019年8月期 実績	前期比 増減		備考
	金額	金額	金額	率	
売上高	9,254	10,370	+1,115	+12.1%	CNS 320、SUGAYA 309、 JHE 604、ASIA △85
売上総利益	1,074	815	△258	△24.1%	CNS △243、SUGAYA 66、 JHE △120、ASIA 78
販売費及び一般管理費	911	903	△7	△0.8%	HD △88、JHE 53、 CNS VN 21
営業利益又は営業損失	162	△ 88	△251	-	
経常利益又は経常損失	151	△ 82	△233	-	支払利息 △14、 預り保証金償却益 △12、 為替差益 8、受取利息 5
親会社株主に帰属する 当期純利益又は当期純損失	1,099	△ 125	△1,224	-	法人税等 △532、特別利益 △1,792、 特別損失 △189、非支配株主に帰属する 当期純利益 80
ROA (総資産経常利益率)	1.6%	-0.9%	-	-	
ROE (自己資本当期純利益率)	40.0%	-3.9%	-	-	

連結貸借対照表概要（期末）

(百万円)	2018年8月期末		2019年8月期末		前期末比 増減 金額	主な増減要因
	金額	構成比	金額	構成比		
流動資産	6,464	63.7%	5,392	59.9%	△1,071	受取手形・完成工事未収入金等 △775 未成工事支出金 △164 現金及び預金 △139
固定資産	3,666	36.2%	3,603	40.0%	△63	建物及び構築物（純額） △56 リース資産 △25、投資有価証券 +72 繰延税金資産 △25
資産合計	10,141	100.0%	9,004	100.0%	△1,136	
流動負債	4,431	43.7%	3,598	40.0%	△832	未払法人税等 △395、短期借入金 △390 支払手形・工事未払金等 △249 未成工事受入金 422
固定負債	2,050	20.2%	1,972	21.9%	△78	社債 △50、長期借入金 △18
負債合計	6,481	63.9%	5,571	61.9%	△910	
純資産合計	3,659	36.1%	3,433	38.1%	△225	資本金 +24、資本剰余金 +44 利益剰余金 △189、非支配株主持分 △66
負債純資産合計	10,141	100.0%	9,004	100.0%	△1,136	

連結キャッシュ・フロー計算書概要（通期）

（百万円）	2018年8月期 実績 金額	2019年8月期 実績 金額	前期比 増減 金額	主な増減要因
営業キャッシュ・フロー	△ 241	532	+ 773	仕入債務の増減額 △238 未成工事受入金の増減額 439 法人税等の支払額 △384 売上債権の増減額 723
投資キャッシュ・フロー	2,290	△ 169	△2,460	定期預金の預入による支出 △104 投資有価証券の取得による支出 △104
財務キャッシュ・フロー	△ 1,171	△ 579	+ 592	短期借入れによる収入 983 短期借入金の返済による支出 △1,374 配当金の支払額 △64
現金及び現金同等物の 換算差額	△ 8	△ 28	△19	
現金及び現金同等物の 増減額	868	△ 245	△1,113	
現金及び現金同等物の 期末残高	1,491	1,245	△245	

セグメント別業績概要（半期・通期）

(百万円)	2018年8月期				2019年8月期				前期比増減	
	上半期 金額	下半期 金額	通期 金額	構成比	上半期 金額	下半期 金額	通期 金額	構成比	金額	率
売上高	3,121	6,133	9,254	100.0%	4,967	5,403	10,370	100.0%	+1,115	+12.1%
国内EPC	1,891	5,005	6,897	74.5%	3,208	4,317	7,526	72.6%	+628	+9.1%
アセアンEPC	1,211	1,156	2,368	25.6%	1,731	1,168	2,899	28.0%	+531	+22.4%
不動産（CRE）	127	125	252	2.7%	90	88	179	1.7%	△73	△29.1%
その他	220	221	442	-	237	237	475	-	+32	-
調整額	△329	△376	△706	-	△300	△408	△709	-	△3	-

(百万円)	2018年8月期				2019年8月期				前期比増減	
	上半期 金額	下半期 金額	通期 金額	利益率	上半期 金額	下半期 金額	通期 金額	利益率	金額	率
営業利益	24	138	162	1.8%	114	△202	△88	-0.9%	△251	-
国内EPC	△71	176	105	1.5%	60	△175	△115	-1.5%	△220	-
アセアンEPC	111	12	124	5.2%	22	△50	△27	-1.0%	△152	-
不動産（CRE）	76	82	158	62.9%	54	52	106	59.5%	△52	△32.9%
その他	△91	△127	△218	-	△23	△29	△52	-	+165	-
調整額	0	△7	△7	-	0	0	1	-	+8	-

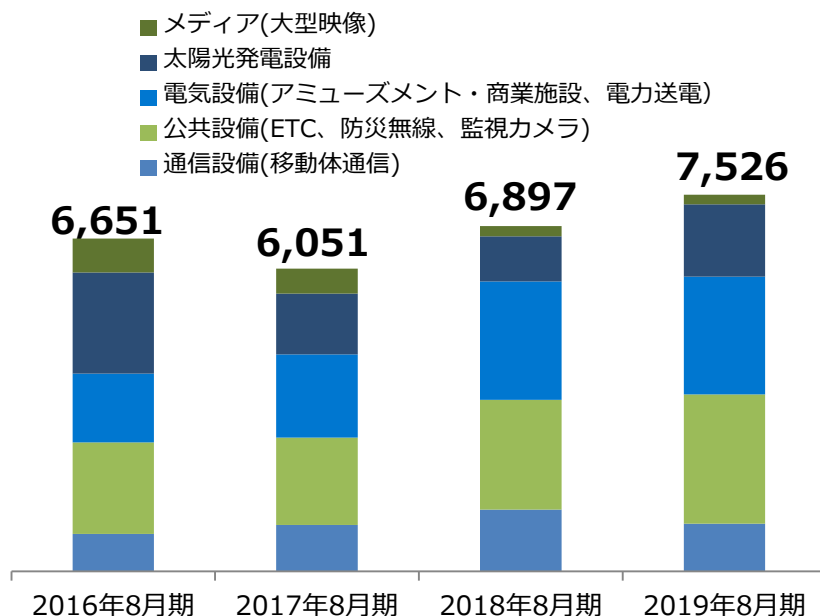
※売上高、セグメント利益は、内部取引消去前の数値です。

国内EPC事業：事業領域別売上高の推移

※EPC=Engineering(設計), Procurement(調達), Construction(建設)の略

◆ 電気・通信・無線設備工事の多くの分野で豊富な実績

(百万円)	2016年8月期	2017年8月期	2018年8月期	2019年8月期
通信設備（移動体通信）	748	926	1,236	953
公共設備（ETC、防災無線、監視カメラ）	1,825	1,749	2,188	2,582
メディア（大型映像）	681	499	202	190
電気設備（アミューズメント・商業施設、電力送電）	1,375	1,662	2,372	2,356
太陽光発電設備	2,022	1,215	899	1,445
合計	6,651	6,051	6,897	7,526



▲高速自動車道ETC設備工事



▲防災行政無線工事



▲移動体通信工事



▲架空送電線設備保守業務委託工事



▲太陽光発電設備工事



▲ハツ場ダム 電気設備・通信設備工事

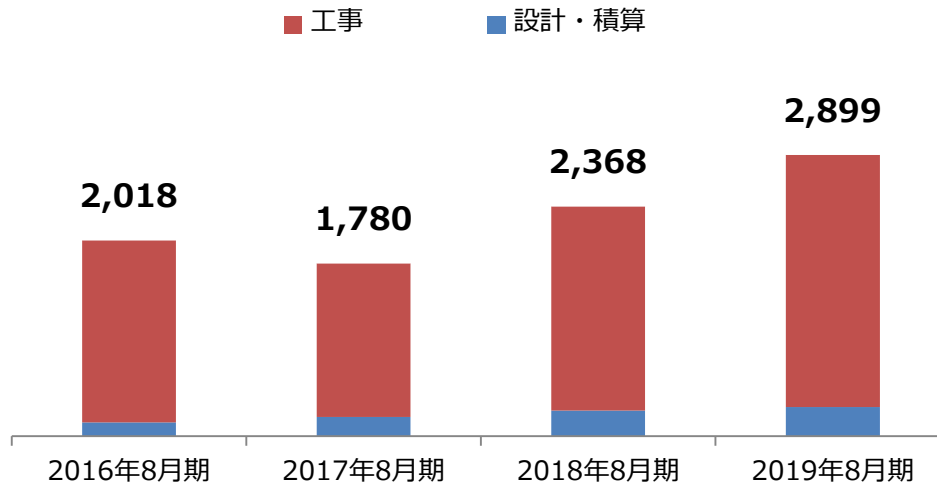
アセアンEPC ※1事業：業務別売上高の推移

※1 EPC=Engineering(設計), Procurement(調達), Construction(建設)の略

※2 JHE=JESCO HOA BINH ENGINEERING JSC

- ◆ JHE※2の高層コンドミニアム受注増により売上高増に貢献
- ◆ JESCO ASIA JSCは、前期に大型案件が完工のため売上高減

(百万円)	2016年8月期	2017年8月期	2018年8月期	2019年8月期
設計・積算	143	197	263	301
工事	1,875	1,583	2,105	2,598
合計	2,018	1,780	2,368	2,899



(注) 数値はセグメント間消去前



▲タンソンニャット国際空港
(電気設備工事の施工管理)



▲ノイバイ国際空港第2ターミナルビル
(電気設計・施工管理・電気設備工事)



▲ベトナム 南北高速道路 ホーチミン～ソーサイ間
高速道路 (ITS工事)

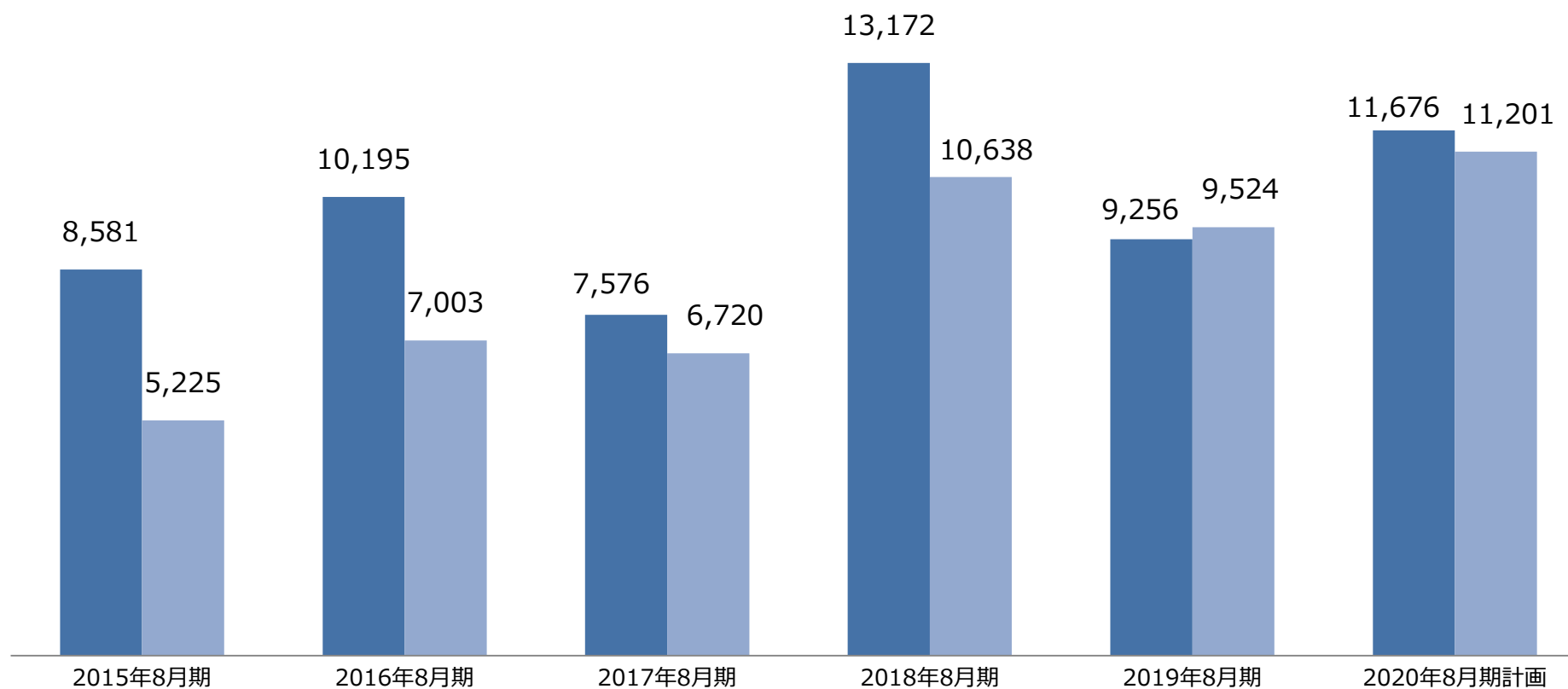


▲サンライズシティビュウ
(電気・空調衛生設備工事)

連結受注高・受注残高の推移

■ 受注高 ■ 受注残高

(単位: 百万円)



Ⅱ. 2020年8月期 業績計画概要

連結業績計画概要（通期）

(百万円)	2019年8月期 実績		2020年8月期 計画		前期比 増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
売上高	10,370	100.0%	10,000	100.0%	△370	△3.6%
売上総利益	815	7.9%	1,110	11.1%	+294	+36.2%
販売費及び一般管理費	903	8.7%	860	8.6%	△43	△4.8%
営業利益	△88	-0.9%	250	2.5%	+338	-
経常利益	△82	-0.8%	230	2.3%	+312	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	△125	-1.2%	180	1.8%	+305	-
受注高	9,256	-	11,676	-	2,419	+26.1%
受注残	9,524	-	11,201	-	1,676	+17.6%

セグメント別業績計画概要（通期）

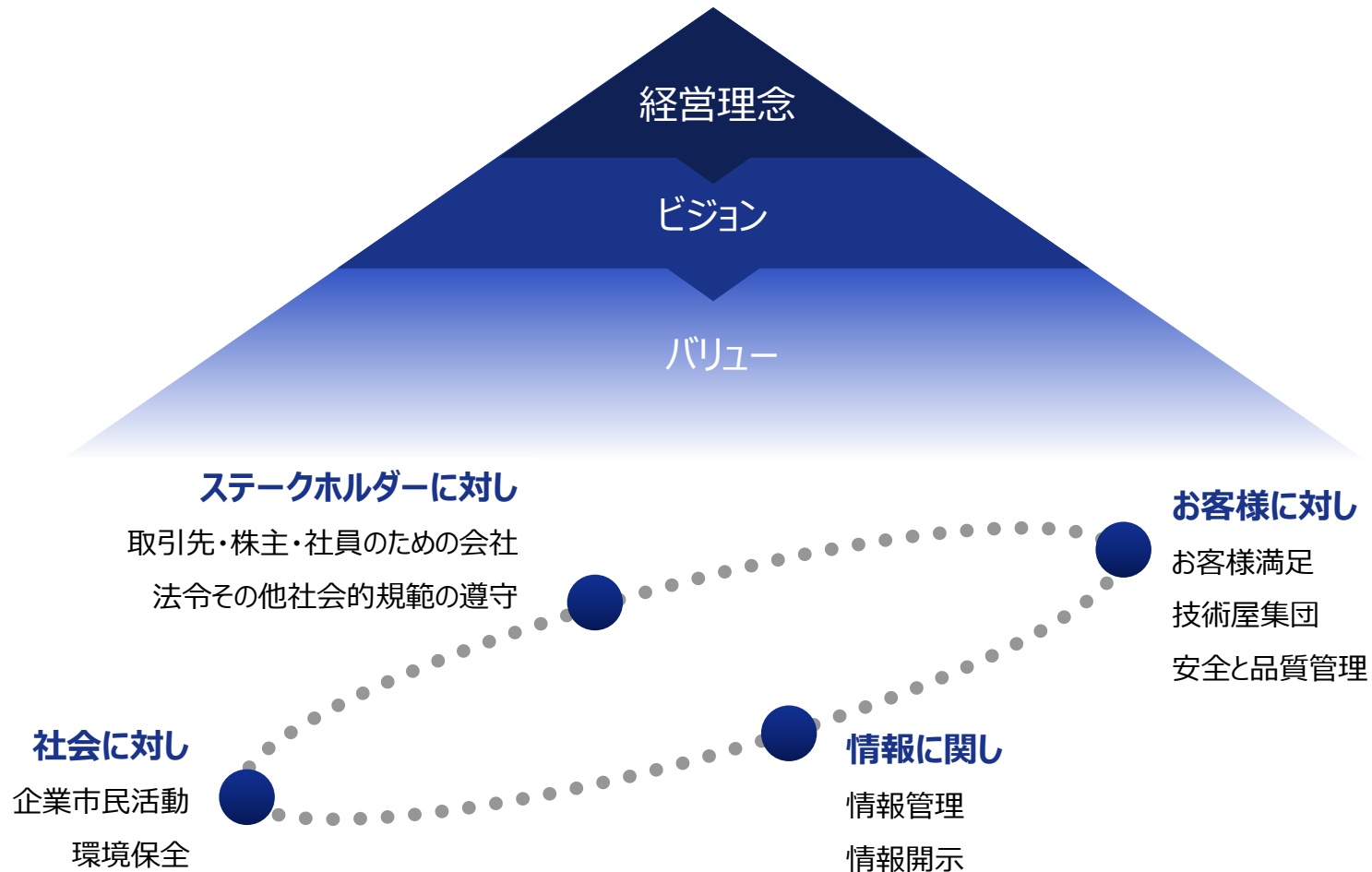
(百万円)	2019年8月期 実績		2020年8月期 計画		前期比 増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
売上高	10,370	100.0%	10,000	100.0%	△370	△3.6%
国内EPC	7,526	72.6%	7,500	75.0%	△26	△0.3%
アセアンEPC	2,899	28.0%	3,171	31.7%	+271	+9.3%
不動産（CRE）	179	1.7%	157	1.6%	△22	△12.3%
その他	475	-	513	-	+38	+8.0%
調整額	△709	-	△1,341	-	-	-

(百万円)	2019年8月期 実績		2020年8月期 計画		前期比 増減	
	金額		金額		金額	率
営業利益	△88	-0.9%	250	2.5%	+338	-
国内EPC	△115	-1.5%	165	2.2%	+280	-
アセアンEPC	△27	-1.0%	45	1.4%	+73	-
不動産（CRE）	106	59.5%	82	52.4%	△24	△22.9%
その他	△52	-	△43	-	-	-
調整額	1	-	-	-	-	-

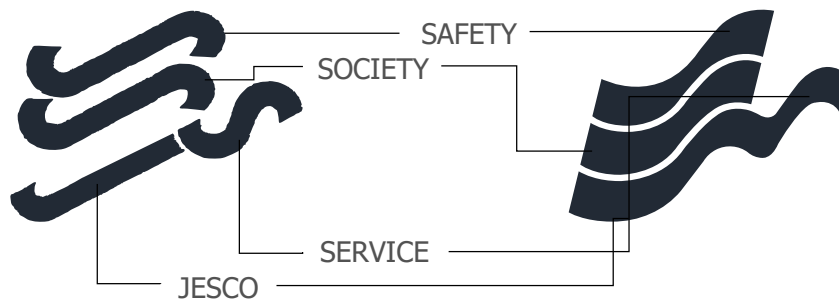
Ⅲ. 成長戦略&トピックス

国内&アセアン地域での事業展開

技術を通して 安心して暮らせる社会づくりに貢献する 「FOR SAFETY FOR SOCIETY」



JESCOグループの社名とロゴについて



Japan
Engineering
Service
Creative
Offer

53期 (2022年8月期)

連結業績計画

売上高

14,000百万円 (40%)

営業利益

500百万円 (100%)

国内EPC

売上高

10,868百万円 (45%)

アセアンEPC

売上高

4,250百万円 (34%)

海外売上高比率

30%

※ () 内は51期計画に対する伸び率

国内市場環境と課題（安定した成長：一桁成長）

市場環境

1) インフラメンテナンス需要により安定的な市場拡大

課題

- 1) 人口減少による建設需要の減少
- 2) 建設技術者及び労働者不足による人件費高騰
- 3) 技術者の高齢化による技術伝承課題と若手技術者不足
- 4) 中小中堅建設業界の淘汰

アセアン市場環境と課題（高い成長率：二桁成長）

市場環境

- 1) インフラODA案件及び商工業建設、プラント建設などの継続拡大
- 2) ベトナム経済の継続7%成長による民間建設需要の拡大

課題

- 1) 経済成長に伴う人件費、資材費の高騰
- 2) ベトナム国内業者及び海外業者との競争激化

1 アセアンEPC事業の成長戦略と重点施策

JESCO ASIA JSC

- ◆ 競争力のあるプロジェクト獲得強化
 - ODA（空港設計施工）
 - ・ ベトナム国ホーチミン、ハノイの空港の設計施工実績
 - ・ スリランカ バンダラナイケ国際空港
 - ODA（防災無線）
 - ・ ベトナム国フエのダム水位防災無線工事の受注
- ◆ M&A推進
 - プラント事業への参画、設計分野の強化を検討
- ◆ NECネットエスアイとの連携強化

工事プロジェクト管理と原価管理体制

- ◆ 工事プロジェクト管理体制の強化
- ◆ 原価管理強化（労務管理の徹底）

JESCOグループが、2001年ベトナムに進出した際の礎

アセアンODA案件からベトナムの空港、高速道路の設計積算、施工及び工場建設まで担う



JESCO ASIA JSC オフィス



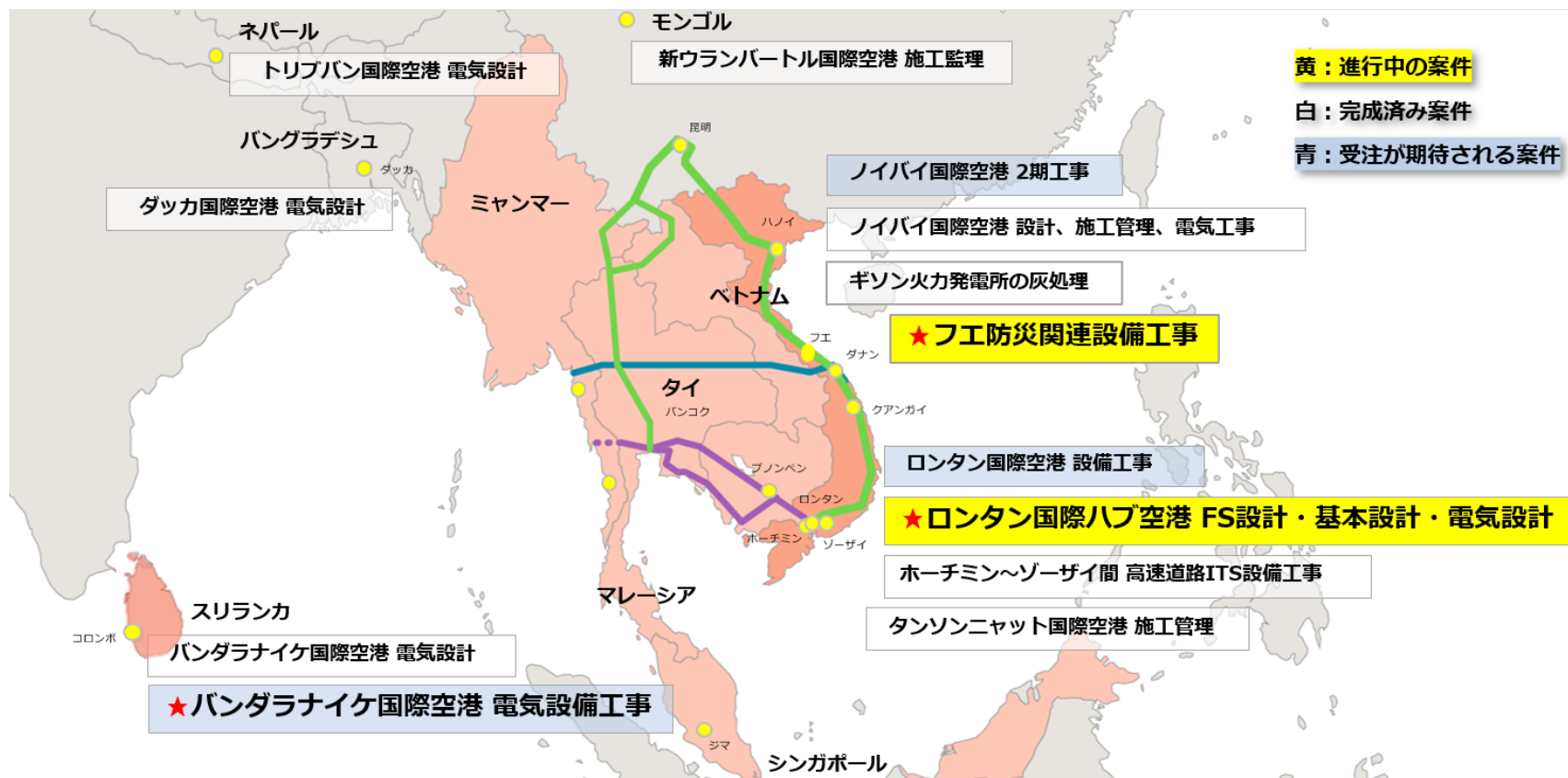
ノイバイ国際空港 ターミナル2：電気設備



タンソニャット国際空港：電気設備施工監理

◆ ベトナム及びアジア諸国でのODAインフラ案件の受注拡大

- スリランカ バンダラナイケ国際空港の電気設備工事受注期待
- ロンタン国際ハブ空港：FS設計・基本設計・電気設計受注
- 空港の他、高速道路、地下鉄など、多様なインフラ工事の受注拡大
- ノイバイ国際空港等の電気設計、施工管理、電気工事の実績により空港案件の受注拡大

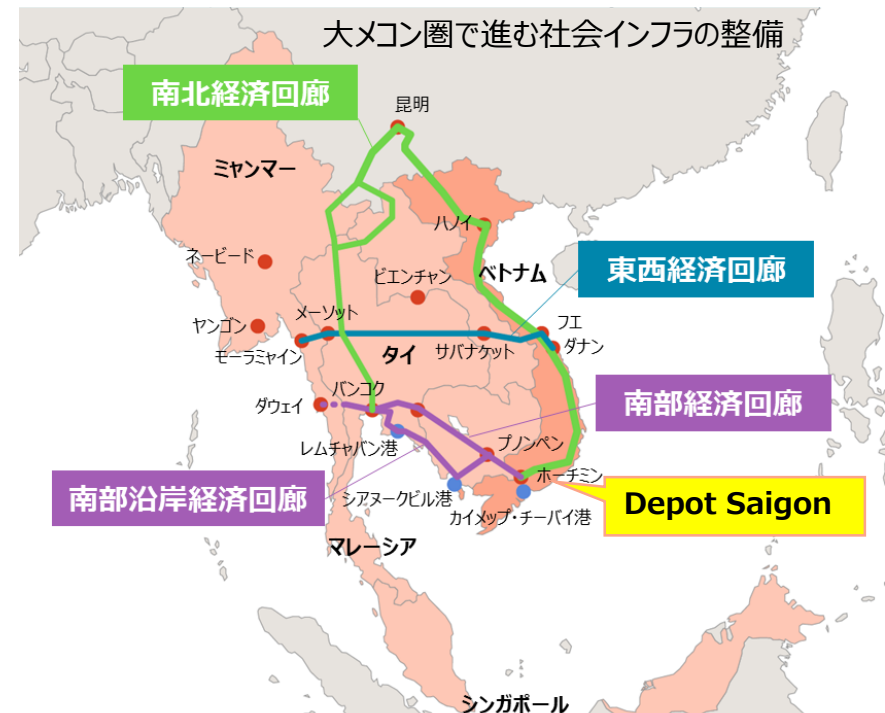


Depot Saigon社（港湾、倉庫会社）への出資

- ◆ ホーチミン市サイゴン川流域の港湾、倉庫及び物流事業のDepot Saigon社発行済み株式数の 5%取得
 - ホーチミン市の中心部から15 キロの距離、Hiep Phuoc 工業団地の入り口に位置
 - ベンルック-ロンタイン高速道路と南北高速道路の交差点にあり、物流の要所となることが期待される
- ◆ ホーチミン市サイゴン川流域に新設港湾施設に関連する工事の受注を期待



Depot Saigon社の港湾、倉庫予想図



1

アセアンEPC事業の成長戦略と重点施策

JESCO HOA BINH ENGINEERING JSC

- ◆ 高層コンドミニアムなど、大型案件の受注拡大
 - ホーチミンでのシェア30%
 - 付加価値の高い社会基盤事業の受注拡大を目指す
 - ・ 高級ホテル、病院、学校、環境対応型商業ビルなど

工事プロジェクト原価管理とマーケティング

- ◆ 新規顧客の獲得ルートの拡大
- ◆ 原価管理強化（材料費、労務費管理の徹底）

ベトナム国ホーチミン市「フローラ・ミズキ・パーク・プロジェクト」

- ◆ 2019年3月 阪急阪神不動産、西日本鉄道等3社による総開発面積26ha超の大型住宅の5棟を受注
- ◆ 電気、空調換気、給排水衛生、防火の設備工事受注（総額約10億円）



◀フローラ・ミズキ・パーク・プロジェクト

2019年3月受注（元請ホアビン建設）
受注額9.6億円＋追加受注約7千万円
日本企業出資による大型プロジェクト
地上20階、地下1階 5棟



JHE 「メインビルディング プロットA5フェーズ 1」受注

- ◆ 2019年6月 GAMUDA LAND社（マレーシア）開発大規模住宅「セラドンシティ」
- ◆ 地上15階地下1階の4棟 電気設備、空調換気設備、防火設備工事受注（総額8.76億円）



▲今回の受注「メインビルディング プロット A5 フェーズ 1」 受注額 8.76億円

1

国内拠点強化の成長戦略と重点施策

M&Aと5G対応強化

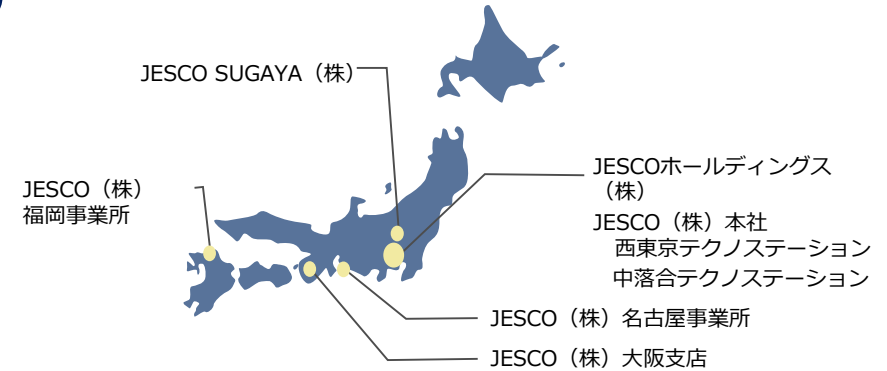
- ◆ 再生可能エネルギー
 - 太陽光発電の拡大
- ◆ 5G対応の推進
 - 対応が遅れている5G対応への準備を整える
- ◆ 戦略的M&Aと業務提携の推進
 - NECネットエスアイとの協業に向けた継続検討
- ◆ メンテナンス市場に注目し次世代につなげる
 - 今後の成長市場であるメンテナンス市場への礎石を築く

工事プロジェクト管理と原価管理体制

- ◆ 働き方改革
- ◆ 工事プロジェクト管理体制の強化
- ◆ 原価管理強化（労務管理の徹底）

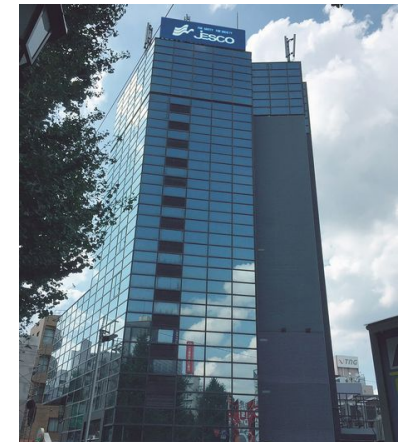
事業改革の推進（業務プロセスの見直し）

- 原価管理の徹底と人員配置管理
- 購買システムの構築
- 事業統括室の新規設置



JESCO ホールディングス、新中野JESCOビルへ

- 西新宿から新中野へ移転
 - ① JESCO HDとJESCO(旧JESCO CNS)の一体化により、
管理部門及び業務部門の統合効果創出
 - ② JESCO HDとJESCO一体化による働き方改革推進
- JESCO CNS株式会社からJESCO株式会社へ社名変更
 - ① グループの中核会社として地方の子会社及び拠点の結束強化
 - ② グループの中核企業としてJESCOの技術と風土の伝承



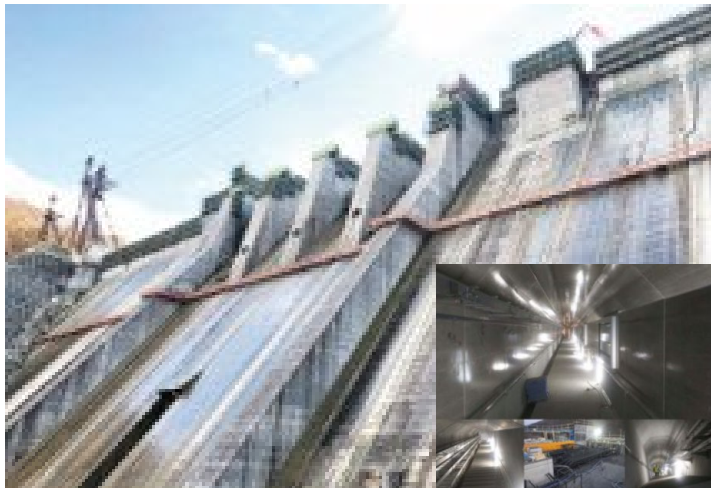
JESCOホールディングス・JESCO株式会社

◆ JESCO SUGAYA（旧：菅谷電気工事）の主な沿革

- 1950年4月、一般電気工事業として創業
 - ・ 高圧架空送電線、高圧発電設備、電気設備、情報通信・移動体など総合電気通信工事を展開

◆ JESCOグループの一員として北関東No1を目指す

- 東京電力や官公庁からの直接受注
- 京セラコミュニケーションシステム株式会社（KCCS）連携強化
 - ・ 前橋事業所（旧本社）を賃貸
 - ・ 2018年度 KCCSパートナー安全評価制度トップ受賞



ハツ場ダム 電気設備工事



ハツ場ダム 通信設備工事



高圧架空送電線設備
保守業務委託工事

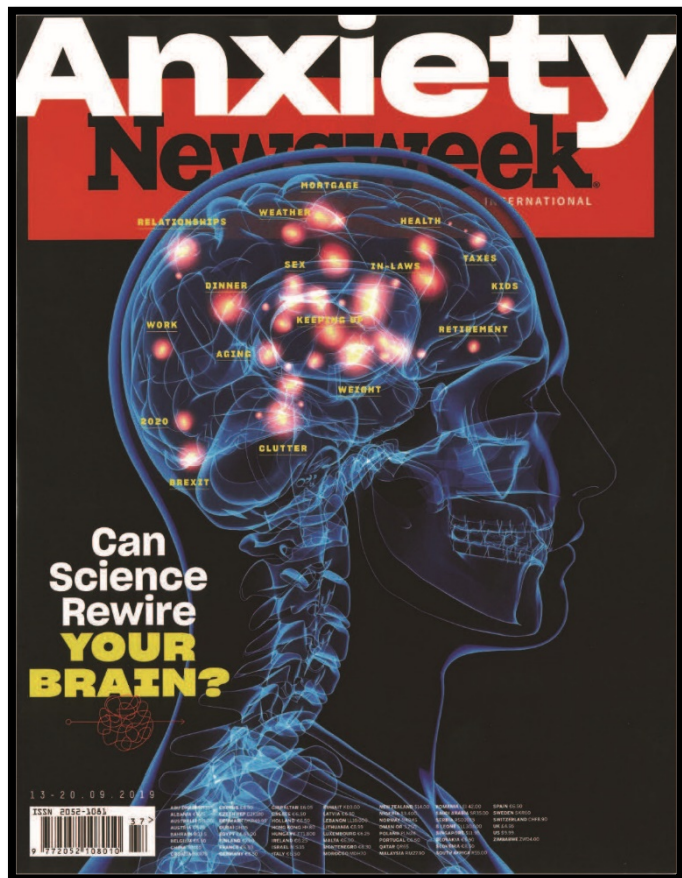
2 人材開発の課題と対策

- ◆ 経済産業省主催「国際化促進インターンシップ」参画
 - ・ ベトナムと日本との人材交流を促進
 - ◆ 2017年からダナン工科大学学生25名に奨学金贈呈
-
- ◆ 教育体制強化
 - JESCO Academyの創設
 - ・ 技術教育を中心とした教育体制の見直し
 - e-Learning導入検討
-
- ◆ 外国人留学生の育成とグローバル人材の活用
 - ◆ ベトナム人設計要員の拡充
 - ◆ ベトナム人技術者の幹部登用



ステークホルダーとの対話 (Newsweek)

- ◆ 9月13日、米国の大手週刊誌「Newsweek (ニューズウィーク)」インターナショナル版に JESCOホールディングス会長兼CEO松本のインタビュー記事が掲載



「日本の中小企業よ、世界へ羽ばたこう」
エンドユーザーに知られることの少ない、
高い技術を誇る中小企業の1社として記事に掲載

Japan's Chukun Kigyos set for global expansion

Strong and well SMEs have formed the backbone of the Japanese industry for decades. Leveraging on their capacity for innovation and adaptation, they now aim to strengthen their presence overseas and bring their high-quality products and specialized services to a new group of customers.

Japanese Chukun Kigyos are the strong, agile and technology-driven SMEs that form the backbone of Japanese industry. They are characterized by their capability to adapt to change, by their commitment to research and development, and by their expertise in specialized services. However, their specialized technology is essential for large firms, including the household name, Sony, and the automotive giant, Toyota. In fact, around 80 percent of Japanese corporations export their products to other countries.

However, their specialized technology is essential for large firms, including the household name, Sony, and the automotive giant, Toyota. In fact, around 80 percent of Japanese corporations export their products to other countries.

And the future is bright. From Chukun Kigyos, Japan's SMEs are expected to play a key role in the global market, as well as in the domestic market. The Japanese government is actively supporting SMEs to expand overseas, and many SMEs are already doing so. This is a great opportunity for Japan's SMEs to showcase their high-quality products and specialized services to a new group of customers.

Higashino Shoji
The president of Higashino Shoji, a leading Japanese SME, is a strong advocate for global expansion. He believes that Japanese SMEs have a unique advantage in the global market, and he is committed to helping them expand overseas. Higashino Shoji is a leading Japanese SME, and its president, Higashino Shoji, is a strong advocate for global expansion.

Mariko Mori
The president of Mariko Mori, a leading Japanese SME, is a strong advocate for global expansion. She believes that Japanese SMEs have a unique advantage in the global market, and she is committed to helping them expand overseas. Mariko Mori is a leading Japanese SME, and its president, Mariko Mori, is a strong advocate for global expansion.

JESCO
The global expansion of JESCO is a testament to the strength of Japanese SMEs. JESCO is a leading Japanese SME, and its global expansion is a testament to the strength of Japanese SMEs. JESCO is a leading Japanese SME, and its global expansion is a testament to the strength of Japanese SMEs.

Mr. Mariko Mori, president of Mariko Mori, is a strong advocate for global expansion. He believes that Japanese SMEs have a unique advantage in the global market, and he is committed to helping them expand overseas. Mariko Mori is a leading Japanese SME, and its president, Mariko Mori, is a strong advocate for global expansion.

Mariko Mori
The president of Mariko Mori, a leading Japanese SME, is a strong advocate for global expansion. She believes that Japanese SMEs have a unique advantage in the global market, and she is committed to helping them expand overseas. Mariko Mori is a leading Japanese SME, and its president, Mariko Mori, is a strong advocate for global expansion.

JESCO
The global expansion of JESCO is a testament to the strength of Japanese SMEs. JESCO is a leading Japanese SME, and its global expansion is a testament to the strength of Japanese SMEs. JESCO is a leading Japanese SME, and its global expansion is a testament to the strength of Japanese SMEs.

JESCO
The global expansion of JESCO is a testament to the strength of Japanese SMEs. JESCO is a leading Japanese SME, and its global expansion is a testament to the strength of Japanese SMEs. JESCO is a leading Japanese SME, and its global expansion is a testament to the strength of Japanese SMEs.

JESCO
The global expansion of JESCO is a testament to the strength of Japanese SMEs. JESCO is a leading Japanese SME, and its global expansion is a testament to the strength of Japanese SMEs. JESCO is a leading Japanese SME, and its global expansion is a testament to the strength of Japanese SMEs.

JESCO
The global expansion of JESCO is a testament to the strength of Japanese SMEs. JESCO is a leading Japanese SME, and its global expansion is a testament to the strength of Japanese SMEs. JESCO is a leading Japanese SME, and its global expansion is a testament to the strength of Japanese SMEs.

JESCO
The global expansion of JESCO is a testament to the strength of Japanese SMEs. JESCO is a leading Japanese SME, and its global expansion is a testament to the strength of Japanese SMEs. JESCO is a leading Japanese SME, and its global expansion is a testament to the strength of Japanese SMEs.

◆ 継続的かつ安定的な配当を実施

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題と認識しており、継続的かつ安定的な配当を実施することを基本方針としております。

**JESCO創立50周年記念株主優待
JESCO視察とベトナム観光 4泊6日旅行**
旅行期間：2020年3月3日(火)～3月8日(日) 4泊6日間

ご旅行の趣旨

当社は、2015年9月に東京証券取引所市場第二部に上場いたしました。また、2020年9月には創立50周年を迎えます。
この度、株主の皆様へ当社の海外事業への理解を深めていただくことにより、当社株式の魅力を含め、中長期的に保有いただける事を目的として、記念株主優待を実施いたします。なお、今回のベトナム視察と観光旅行では、当社のハートラム橋点と施工現場の視察及びホーチミン、ハノイの観光をお楽しみいただく予定です。

観光地

世界遺産 ハロン湾
大小2,000以上の奇岩が美しいユネスコの自然遺産のハロン湾で観光・船上ランチをお楽しみいただけます。

ホーチミン
ホーチミン市はベトナム建国の父である、ホーチミン元首相の墓が安らかに眠っています。

統一宮
ベトナム戦争当時、南ベトナム政府の大統領官邸として利用された、戦一全堂です。

視察先

ホーチミン JESCO ASIA オフィス
ホーチミン フローレス大橋の建設現場
ハノイの国際空港の建設現場

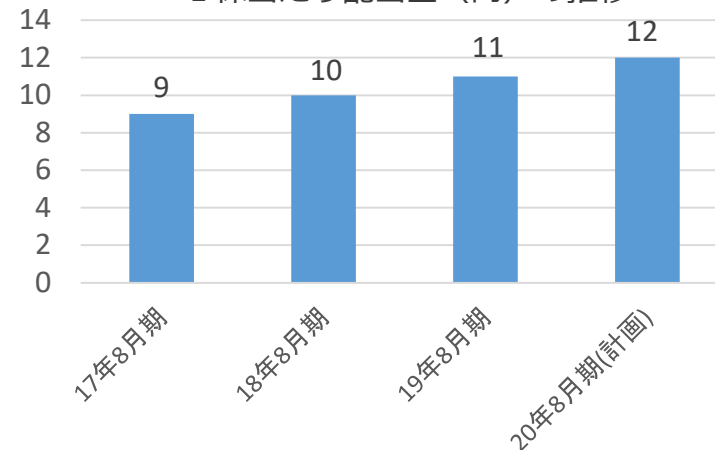
お問い合わせ窓口

JESCOホールディングス株式会社 広報・IR部 企画旅行担当
代表電話：03-6362-7123
営業日 営業時間：(月～金)08:30～17:30分(土・日・祝祭日休)
旅行取扱：株式会社近畿日本ツーリスト・コーポレートビジネス

第2回「創立50周年記念株主優待旅行」ベトナム視察

- ◆ 応募：2019年8月末 株主名簿に記載の株主様対象
- ◆ 抽選会：株主総会后、抽選会を開催5組10名様をご招待
- ◆ 旅程：2020年3月3日(火)～3月8日(日) 4泊6日
- ◆ 予定：タンソンニャット国際空港、ノイバイ国際空港、JESCO ASIA オフィス、JHE施工現場

■ 1株当たり配当金(円)の推移



第1回 「創立50周年記念株主優待旅行」ベトナム視察

◆ 応募総数

総株主数 3598名、 応募総数 1,480名 5組10名様をご招待



当社（JHE）施工完成現場「JAMILA」見学



ハノイ・ノイバイ国際空港見学



ASIA社社内見学



ASIA社でのプレゼンテーション

◆ 印象に残った視察場所

- ASIA社オフィス見学、JHE現場視察

◆ コメント

- 成長するベトナムを足掛かりに周辺諸国の成長の取り込みを期待する
- 現地駐在員及び社員のホスピタリティ溢れる対応が良かった
- 現地ベトナム人社員の育成に力を入れているところが良い
- ベトナムでの入札、競争に大変さを感じた
- 国内での知名度を上げてください
- 安すぎる株価だと思う



ベトナム観光と夕食会



本資料はJESCOホールディングス株式会社（以下、当社）の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料には当社の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。

また、経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先

JESCOホールディングス株式会社 戦略経営企画室 広報・IR部

TEL : 03-5937-6151 E-mail : jesco-ir@jesco.co.jp

URL: <https://www.jesco.co.jp>